基礎•応用期【筆記試験対策編】

2018年9月~本試験

教職教養対策

INPUT 180分×28回 OUTPUT 180分×13回

筆記対策だけでなく、 人物試験で使える現場ノウハウが満載。

教職教養は筆記試験対策だけを目的とするのではなく、各テーマがどの ように人物試験に発展していくのか、現場ではどのように活用されてい るのかを提示し、理解中心型学習を進めていきます。論文対策や面接 対策に応用できる「使える現場ネタ」がふんだんに盛り込まれているの で必見です。



分野	講義回数
教育原理	8回
教育法規	8回
教育心理	6回
教育史	2回
教育時事	2回
新学習指導要領	2 回

●使用教材 テキスト 5冊 教育原理/教育法規/教育心理/



分野	講義回数
教育原理	4回
教育法規	4回
教育心理	3 回
教育史	1 回
教育時事	1 回

●使用教材
問題集 5冊 対育原理/教育法規/教育心理/ 対育史/教育時事



受験した5つの自治体すべて1次突破!

筆記対策ではたくさん覚えることがあり、また記憶を持続させ なければならないことが大変でした。克服法としてTACの講 義を繰り返し視聴しました。そのうち講義を見なくてもテキスト を見れば先生の説明が思い浮かぶようになりました。講義は 覚え方や全国の過去問を分析した頻出キーワードが満載で すので必見です。



油戸市 小学校全科

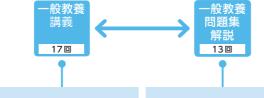
滋賀県 小学校全科

一般教養対策

INPUT 180分×17回 OUTPUT 180分×13回

教採の頻出論点を ピックアップ。

一般教養は全分野を完璧にカバーすることは困難です。そのため出題 可能性の高い分野に絞って学習を進めるのが賢い戦略です。TACで は限られた時間を効率的に使えるよう、全国の過去問を徹底分析し、膨 大な学習内容から頻出論点をピックアップ。一般教養のインプット&ア ウトプットの負担を最小限におさえます。



分野	講義回数
人文科学	4回
社会科学	6回
自然科学	6 回
時事	1 回

●使用教材
テキスト 4冊 人文科学/社会科学/自然科学/ 時事



分野	講義回数	
人文科学 [*]	3回	
社会科学*	4回	
自然科学*	5 回	
時事	1 🛭	

問題集 1冊

●使用教材

★専門教養 (小学校全科) との共通カリキュラム 一般教養と小学校全科の出題範

囲は部分的に重なります。重なる論 点は共通カリキュラムとなっていま すので、一般教養と小学校全科の 両方を受講する場合も、学習内容 の重複はありません。

TACはすべてがよかった!

といいたいところですが絞ります。まず県別対策がよかったで す。講義や教材がすべて受験先の出題傾向をもとに構成さ れていたので重宝しました。また問題集解説もよかったです。 本屋に行けば問題集は売っていますが、それは解いた後解説 を読んでも納得しない場合が多々あります。しかし、TACで は解説講義があり、解説が丁寧でよく理解でき、時間の省略 にもつながりました。



専門教養対策

OUTPUT 180分×11~20回*

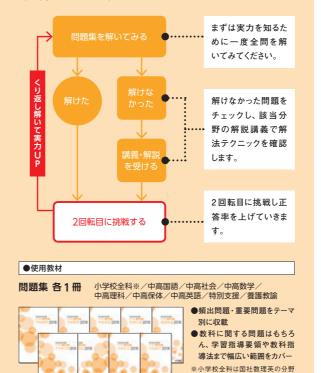
* 教科により異なります。

演習ベースの 実践型カリキュラム。

専門教養はスペシャリスト同士が競うハイレベルな試験です。合格ライ ンに到達するためには、早い時期から本試験レベルの良質な問題に多 く触れ、とにかく早く先頭集団に入ることが大切です。TACでは問題集 ベースの実践型カリキュラムで効率よく実力UPを目指します。



インプット講義から始めることはせず、先に演習から取り組みま す。できるところは後回し、できないところを徹底的にカバーす ることで効率よく演習を回すことができ、自然とスピードと得点 力が向上していきます。



は一般教養問題集を使用して学習

県別対策

INPUT 180分×7~8回*

* 自治体により異なります。

* 第1回と第8回は90分です。

自治体別に出題傾向と 対策のポイントを解説。

教員採用試験は、自治体ごとに実施されるため、試 験内容だけでなく、出題傾向も大きく異なります。 TACの県別対策では、筆記試験と人物試験それぞ れの出題傾向や対策のポイントをわかりやすく解説 します。

エリア 北海道・札幌市 70



過去問は、限られた時間の中で効率よく学習を進めていくため の手がかりです。過去問の正確な分析と理解が学習全体の効 率を大きく向上させます。当カリキュラムでは、過去問を熟知し た講師が頻出・重要論点を解説しながら、自治体別に高得点・ 高評価に直結する対策のポイントを示します。



無制限 県別論文添削 志願書・指導案添削 無制限

* 大阪エリア、兵庫県、神戸市は全8回のカ リキュラムとなります。第8回で取扱う内容 は以下の通りです。【大阪エリア】他自治体 では出題のない「数的処理」、【兵庫県】教 員採用試験では出題の珍しい「情報処理」、 【神戸市】例年3問程度出題される、環境・ 情報・社会などの一般教養(時事)。 * 第8回の講義は先行して配信されることがあ

●使用教材

